

平成26年第7回朝日町議会定例会会議録(第1号)

平成26年12月3日(水曜日)午前10時00分開議

議事日程(第1号)

- 第 1 会議録署名議員の指名
 - 第 2 会期の決定
 - 第 3 議長諸報告
 - 第 4 議案第66号から議案第74号まで
(提案理由説明、質疑)
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
 - 日程第 2 会期の決定
 - 日程第 3 議長諸報告
 - 日程第 4 議案第66号から議案第74号まで
(提案理由説明、質疑)
-

出席議員(10人)

- 1 番 清 水 眞 人 君
 - 2 番 荒 尾 勇 二 君
 - 3 番 道 用 昭 雄 君
 - 4 番 小 川 慶 二 君
 - 5 番 大 井 光 男 君
 - 6 番 西 岡 良 則 君
 - 7 番 加 藤 好 進 君
 - 8 番 長 崎 智 子 君
 - 9 番 水 野 仁 士 君
 - 10 番 大 森 憲 平 君
-

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

町	長	笹原靖直君
副町	長	金島光一君
教 育	長	永井孝之君
まちづくり推進統括 兼商工観光課	監 長	小川雅幸君
企画政策室	長	小杉嘉博君
総務課	長	山崎富士夫君
財務課	長	大村浩君
住民・子ども課	長	中島優一君
健康課	長	清水明夫君
農林水産課	長	坂口弘文君
建設課	長	住吉雅人君
会計管理者		谷口宗次君
あさひ総合病院事務部長		寺崎昭彦君
在宅介護支援センター所長		宇田速雄君
消防署	長	谷口優君
教育委員会事務局	長	水島康彦君

職務のため出席した事務局職員

事務局	長	道用慎一
主 任		平木 敦

(午前10時00分)

開会の宣告

議長(水野仁士君) ただいまの出席議員数は10人で、定足数に達しておりますので、これより平成26年第7回朝日町議会定例会を開催し、直ちに本日の会議を開きます。

日程の報告

議長(水野仁士君) 議事日程は、お手元に配付したとおりであります。

会議の運営につきましては、格段のご協力をお願いいたします。

会議録署名議員の指名

議長(水野仁士君) これより、本日の日程に入ります。

会議録署名議員の指名を行います。

7番 加藤好進君

8番 長崎智子君

を指名いたします。

会期の決定

議長（水野仁士君） 次に、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から12月19日までの17日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ご異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日から12月19日までの17日間と決定いたしました。

この際、暫時休憩いたします。

（午前10時01分）

〔休憩中に常任委員会の日程を協議〕

（午前10時02分）

議長（水野仁士君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

常任委員会の日程は、総務産業委員会は15日、17日、民生教育委員会は16日、17日と決定いたしました。

なお、お手元に配付してあります会期日程案を日程にかえさせていただきます。

議長諸報告

議長（水野仁士君） 次に、9月議会定例会以降の諸般について7点の報告をいたします。

第1点目は、平成26年第5回朝日町議会定例会において採択されました議員提出議案第7号「手話言語法」制定を求める意見書については、平成26年9月26日付で関係機関へ提出いたしました。

第2点目は、去る10月7日、富山県町村議会議長会臨時総会が富山市で開催され、会長に前原舟橋村議会議長が、副会長に中瀬入善町議会議長が、監事に勝戸上市町議会議長が選出されました。

また、10月30日には会長就任に伴う行政懇談会が、11月6日には町村議会議員・事務局職員研修会が、同じく富山市で開催され、特定非営利活動法人「デイサービスこのゆびとーまれ」理事長の惣万佳代子氏の講演「あったか地域の大家族～富山型デイサービスの21年～」を拝聴し、その後、議会改革について研修をまいりました。

第3点目は、11月3日、関西朝日会第17回総会が大阪で開催され、西岡副議長と私が出席いたしました。

愛場会長初め、会員の皆さんと「ふるさと朝日」の思い出を語り合い、懇親を深めてまいりました。

第4点目は、滑川市以東の3市2町と新潟県糸魚川市の議会議長と並行在来線対策関係特別委員長が、11月6日に富山県庁を、翌7日には新潟県庁を訪れ、それぞれの知事に対し並行在来線の運営に関する要望書を提出してまいりました。

富山県知事に提出した要望書の内容は、次の7点であります。

- 1．並行在来線の運営については、公共交通の安全性と利便性の確保のため、通信指令、保守点検等で各県が連携できるよう配慮すること。
- 2．並行在来線の県境をまたぐ運行については、現在の利便性を損なうことがないよう隣県との協議を進めること。特に、住民や利用者の利便性向上のため、日本海側を縦貫する優等列車の代替として、金沢駅 - 糸魚川駅間を往復する快速列車を複数本確保できるよう最大限の努力を行うこと。
- 3．住民や利用者の視点に立ち、運賃の抑制に努めること。
- 4．並行在来線の運行に関しては、富山地方鉄道との相互乗り入れの検討を進め、パターンダイヤ等のダイヤ編成に十分配慮すること。また、黒部駅どまりの列車については、泊駅以東への延伸を実施すること。

5. JRからの資産譲渡に関しては、新型車両の導入やホームかさ上げ等を含む設備の改修及び安心・安全の面から路線、鉄橋、高架、駅舎等の整備で未実施の部分について、JRの責任において早急に実施するようJRに申し入れること。
6. あいの風とやま鉄道株式会社への市町村の財政負担は、自治体の財政力を十分に勘案し、過重にならないようにすること。特に、経営安定基金については、使途や拠出等の協議を市町村と十分に行うこと。
7. 新幹線の運行については、本数及び停車駅、ダイヤ等が住民や利用者の利便性向上につながるようJRに働きかけられたい。

また、新潟県知事に提出した要望書の内容は、次の2点であります。

1. 並行在来線の県境をまたぐ運行については、現在の利便性を損なうことがないように沿線各県、えちごトキめき鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社と継続して協議するとともに、あいの風とやま鉄道株式会社、IRいしかわ鉄道株式会社及び西日本旅客鉄道株式会社との連携も含め、日本海側を縦貫する優等列車の代替として、下記列車の運行が実現するよう働きかけられたい。

(1) 金沢駅 - 泊駅間で運行が検討されている快速列車の糸魚川駅までの延伸

(2) 現行計画の新潟駅 - 糸魚川駅間の優等列車の増便

2. 関西方面から新潟県への玄関口として、また大系線の利用も含めた乗りかえ駅としての利便性を高めるため、糸魚川駅で停車する新幹線の充実について、西日本旅客鉄道株式会社及び東日本旅客鉄道株式会社への働きかけになお一層努められたい。

なお、回答につきましては、富山、新潟の両県知事から出そろい次第、特別委員会を開催してご報告いたします。

第5点目は、11月12日、東京において、第58回町村議会議長全国大会、第39回豪雪地帯町村議会議長全国大会が開催され出席いたしました。

町村議会議長全国大会では、地方創生と人口減少克服に関する特別決議など5項目の特別決議と、東日本大震災からの復興及び大規模災害対策の確立を期する決議など16項目の決議が採択され、また豪雪地帯町村議会議長全国大会では、豪雪地帯対策の充実強化など8項目の決議が採択され、それぞれ関係省庁や国会議員に強く働きかけていくこととなりました。その後、東京大学名誉教授・大森彌氏の講演「日本の将来 - 農山村と都市の共生」を拝聴してまいりました。

第6点目は、東京において、11月17日は下新川海岸整備事業促進議員連盟の、11月27日には

朝日・滑川間国道バイパス建設促進期成同盟会の、翌28日には黒部川治水同盟会による要望行動があり、関係省庁並びに関係国会議員に対し、それぞれの事業の促進を要望してまいりました。

第7点目は、11月25日、新川地域消防組合議会臨時会が黒部市で開催され、平成26年度新川地域消防組合一般会計補正予算などが審議され、原案どおり可決されました。

以上で、私からの報告を終わります。

議案第66号から議案第74号まで

議長（水野仁士君） これより、議案第66号 平成26年度朝日町一般会計補正予算（第8号）から議案第74号 町道路線の認定の件までの9議案を一括議題といたします。

提案理由説明

議長（水野仁士君） 提案理由の説明を求めます。

笹原町長。

〔町長 笹原靖直君 登壇〕

町長（笹原靖直君） 皆様、おはようございます。

平成26年第7回朝日町議会定例会提案理由説明をさせていただきます。

初めに、11月22日午後10時8分ごろ、長野県北部を震源とするマグニチュード6.7の地震が発生し、朝日町と隣接する白馬村においては震度5強が観測され、多くの家屋が全半壊するとともに、死者こそ出なかったものの、多くの方々が負傷するなど大きな被害をもたらしました。

被災された方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

翌23日の朝には、下川正剛白馬村村長に直接電話連絡がとれましたことから、町としても支援の準備がある旨をお伝えしたところであります。

一方、朝日町では震度3を観測しましたことから、総務課、建設課ほか関係職員が役場に参集し、町内の被害状況等、情報収集に当たりました。幸い被害の報告は受けておりませんが、今後とも引き続き有事の際の態勢に万全を期してまいりたいと考えております。

それでは、平成26年第7回朝日町議会定例会に提出いたしました議案について、その概要をご説明申し上げ、あわせて町政において課題となっております事柄についてもご説明させていただきます。

まず、提出いたしました議案について、その概要をご説明申し上げます。

まず初めに、予算案件について申し上げます。

議案第66号 平成26年度朝日町一般会計補正予算（第8号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7,589万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ83億3,133万9,000円といたしたい内容であります。

補正いたします主な財源は、国庫支出金974万7,000円、繰越金5,047万2,000円、諸収入682万7,000円などであります。

歳出につきましては、主なものとして、五差路周辺施設整備事業に2,550万3,000円、公共交通対策事業に83万6,000円、定住サポート事業に570万円、小学校管理費に435万3,000円などとしております。

議案第67号 平成26年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ4,416万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ15億8,116万8,000円といたしたいものであります。

これは、一般被保険者療養給付費の見込み増によるもののほか、前年度繰越金の受け入れに伴うものであります。

議案第68号 平成26年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ518万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億3,572万7,000円といたしたいものであります。

これは、平成25年度市町村負担金の清算に伴い返還するものであります。

議案第69号 平成26年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3,295万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7,054万8,000円といたしたいものであります。

これは、給与費に係るもののほか、前年度繰越金の受け入れに伴うものであります。

議案第70号 平成26年度朝日町下水道特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ238万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ13億9,306万2,000円といたしたいものであります。

これは、給与費に係るもののほか、前年度繰越金の受け入れに伴うものであります。

議案第71号 平成26年度朝日町病院事業会計補正予算（第1号）は、資本的収入及び支出の予定額に、収入支出それぞれ3,700万円を追加し、収入の総額を3億1,468万3,000円、支出の総額を4億5,007万5,000円といたしたいものであります。

これは、公共施設再生可能エネルギー等導入事業補助金の受け入れに伴うものであります。

次に、条例案件について申し上げます。

議案第72号 朝日町子ども医療費助成に関する条例制定の件は、小・中学生の医療費完全無料化を実施するために、現行の「朝日町児童医療費助成に関する条例」と「朝日町乳児及び幼児医療費助成に関する条例」を統合して、新たな条例を制定するものであります。

議案第73号 朝日町国民健康保険条例一部改正の件は、国民健康保険加入者が出産をした際に支給する出産育児一時金にかかるものであります。

議案第74号 町道路線の認定の件は、朝日町土地改良区より小水力発電施設建設に伴い、農道から町道への認定要望があり、朝日町町道認定基準における地域の開発または整備のための必要な道路として認定しようとするものであります。

以上、本定例会に提案いたしました諸案件についての説明といたします。

続きまして、議案以外の町政における重要課題等について申し上げます。

まず初めに、町制施行60周年記念事業についてであります。

8月1日に挙行いたしました記念式典以降、主な記念行事といたしまして、9月13・14日の両日に開催しました全国ビーチボール競技大会には1,751名の選手の参加を、10月19日のNHK「俳句王国がゆく」の公開録画には310名のご来場をいただきました。

11月1日・2日には「かがやけ朝日」と称し、朝日町文化体育センター「サンリーナ」を会場に、2日間を通してグルメイベントを初め、環境・エネルギーフェア、生涯学習フェスティバル、菊花展などを開催したほか、1日には郷土伝統芸能発表、哀川翔トークショー、ピエノロッシライブを、2日には町民駅伝大会、あさひ芸能文化祭などを合同開催したところ、町内外から多くの方々にご来場いただき、盛会裏に終了したところであります。

これら記念行事の開催に際し、ご協力を賜りました関係各位に深く感謝を申し上げますとともに、これを機として、「夢と希望が持てるまちづくり」に一層邁進してまいりたいと考えております。

次に、図書館・明治記念館についてであります。

長年の懸案でありました図書館・明治記念館の整備につきましては、去る11月29日に竣工式を挙行させていただきました。

この間、議員各位を初め関係の皆様のご協力に対し、心から感謝申し上げます。

図書館は、いつでも気軽に訪れて本を読んだり、自由な時間を過ごせる、まさに自分の書斎のような居心地のよい空間となっております。町民の皆様には「集い」「学び」「憩う」場として、大いにこの図書館を利用していただきたいと思っております。

新図書館がいつまでも愛され親しまれる図書館となるよう、職員一丸となって運営に携わってまいります。

続きまして、私が掲げた公約など諸施策の一端について申し上げます。

初めに、朝日町再生会議についてであります。

朝日町再生会議は、町民のまちづくり意識の醸成や町民への情報発信、町が抱える諸課題の解決に向けた議論を行うために設立することとしており、そのメンバーとしまして、有識

者、各種団体に加え、まちづくりに参加したいという意欲ある町民により構成するものであります。

会議の設立に先立ち、まちづくりに対する町民の意識や機運をつくり出していきたいという思いから、去る11月15日に、内閣官房地域活性化伝道師・澤崎聡さんによる講演会を開催し、約150名の方々にご参加をいただいたところであります。

広報12月号にも掲載しておりますが、今月、メンバーの一部を公募し、年明け1月には第1回目の再生会議を開催し、町が抱える課題について幅広く議論してまいります。

なお、再生会議からの提言は、平成28年度からスタートする第5次朝日町総合計画にも反映させてまいりたいと考えております。

次に、タウンミーティングについてであります。

町民の皆様の声をお聞かせいただくとともに、町政を身近に感じていただくため、私みずからが地域に出向き、町政の現状や課題、施策等の情報提供を行い、お申し出いただいたテーマに合わせて意見交換を行うタウンミーティングを通年開催としてスタートいたしましたところであります。

このタウンミーティングは、10月1日の朝日町自治振興会連絡協議会を皮切りに、本日まで5団体で開催したところであり、延べ97名の参加をいただいております。

意見交換のテーマといたしましては、「町の活性化」「観光」「漁業振興」「有害鳥獣対策」「空き家対策」など、朝日町にとって喫緊の課題についてでありました。参加者の皆様とは、これらのテーマに沿って終始熱心なディスカッションをいただいたところであり、地域に根差した意見や率直な思いを多く頂戴しました。

いただいた意見は、朝日町が前進するために欠かせない大切な声として再認識し、平成27年度予算編成やまちづくり全般に生かしてまいりたいと考えております。

次に、北陸新幹線の開業についてであります。

北陸新幹線の開業が平成27年3月14日に決定し、「かがやき」は富山駅に10往復、「はくたか」は黒部宇奈月温泉駅及び糸魚川駅に14往復停車することとなっており、今月中旬には詳細ダイヤが発表される予定であります。

また、先般（10月15～17日）富山県で開催された全国宣伝販売促進会議では、参加された約800名の旅行会社の方々に朝日町をPRし、さらに翌日の現地視察では、ヒスイ海岸やパタパタ茶伝承館に約100名の旅行会社等の方々をお迎えし、町の体験型観光のPRに努めたところであります。

来年秋に開催される本格的なキャンペーンに向け、観光資源を生かした戦略を練り、PRと旅行企画の誘致にさらなる努力をしてみたいと考えております。

次に、まちづくり・観光戦略構想の立案に係る外部人材の活用についてであります。

朝日町には、今ほど申しあげました新幹線開通に伴う観光戦略や並行在来線の駅舎活用計画、中心市街地の活性化施策等々、町が早急に取り組まなければならないさまざまな諸課題が山積しており、これら課題を着実に実行するための専門家を招聘してみたいと考えております。

お一人は、京都大学大学院工学研究科において都市社会工学を専攻され、各種公共交通のあり方やまちづくりの分野においてご活躍されております中川大教授であり、12月1日付で特別職非常勤職員（特命戦略推進監）の辞令を交付したところであります。

また、内閣官房地域活性化伝道師で、さきにまちづくりに関する講演をいただいた澤崎聡氏の事務所と委託契約を締結することとしており、まちづくり・観光戦略構想の立案と実現に向けて、町や町民とともに活動していただく予定としております。

次に、民間賃貸住宅建設についてであります。

民間賃貸住宅の建設につきましては、昨年、朝日町民間賃貸住宅建設用地貸付事業により、平柳地内と沼保地内に2棟の民間賃貸住宅が建設されております。

今年度も、町有地である旧郵便局跡地について、小川建設工業株式会社と土地の賃貸契約を取り交わし、単身者世帯と家族世帯を合わせた民間賃貸住宅が来年4月にオープンする予定となっております。

また、平柳地内におきましても、大和ハウス工業株式会社による賃貸住宅が建設中であり、これら賃貸住宅の建設については、町における定住対策の一翼を担うものと考えております。

次に、総合案内窓口についてであります。

総合案内については、役場庁舎1階に臨時職員を含む2名の職員を常駐させ、去る11月4日に開設したところであります。

町民を初めとする役場への来庁者が心地よく効率的に用務を足せるよう、各課窓口への案内や町政に関する基本的な情報提供を行うなど利用しやすい役場環境を整えるとともに、今後とも職員の接遇・対応の向上に努めてまいりたいと考えております。

次に、平成26年度道路除雪実施計画について申し上げます。

今年度の冬期間における道路除雪につきましては、お手元に資料として配付いたしました道路除雪実施計画に基づき、関係機関と協議を行ってきたところであります。

今年度も、昨年度と同様、除雪本部の設置期間を12月1日から翌年の3月31日までの121日間とし、冬期間における町民の日常生活や事業活動に支障を及ぼさないよう適切な除排雪を実施し、安全かつ円滑な道路交通の確保に万全を期してまいりたいと考えております。

また、今年度は、大型除雪ドーザ1台を更新し、道路除雪の強化を図るとともに、雪による日常生活への影響を最小限にしてまいりたいと考えております。

最後に、衆議院議員総選挙について申し上げます。

11月21日の衆議院解散に伴い、昨日、衆議院議員総選挙期日を12月14日とする公示があり、あわせて同日、最高裁判所裁判官国民審査が執行されることとなっております。

師走の何かとお忙しい中、町民の皆さんに投票所に足を運んでいただけるよう、選挙事務に万全を期してまいります。

これをもちまして、提案理由説明と町政に対する重要課題等の説明とさせていただきます。

何とぞご審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。

議長（水野仁士君） これより、議案の細部説明を行います。

説明は休憩中に行います。

この際、暫時休憩いたします。

（午前10時30分）

〔休憩中に、財務課長（大村 浩君）が議案第66号から議案第70号まで、あさひ総合病院事務部長（寺崎昭彦君）が議案第71号、住民・子ども課長（中島優一君）が議案第72号、健康課長（清水明夫君）が議案第73号、建設課長（住吉雅人君）が議案第74号について細部説明を行う〕

（午前11時03分）

議長（水野仁士君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

質 疑

議長（水野仁士君） これより、上程されております議案第66号 平成26年度朝日町一般会計補正予算（第8号）から議案第74号 町道路線の認定の件までの9議案に対する質疑を行います。

ご承知のことではありますが、質疑に当たっては挙手をさせていただきますようお願いいたします。

なお、予算書については、最初に該当するページを言ってから質疑をしてください。

また、質疑は簡潔に、質疑に対する答弁は適切をお願いいたします。

順次、発言を許します。

荒尾君。

2番（荒尾勇二君） 一般会計補正予算の22ページの件で、特別職の給与、報酬等というところですが、さきの臨時議会では引き上げというのが決まったわけですけども、今予算を見ますと、この特別職の給与というのは、あるいは報酬ですか、これは人勤に準じて自動的に上がっていくことになっているものなのでしょうか。まず、これをお聞きしたいと思います。

議長（水野仁士君） 山崎総務課長。

総務課長（山崎富士夫君） 今ほどのご質問ですけれども、人事院勧告というのは、ご存じのとおり、国家公務員に関する勧告ということでありまして、人勤に伴ってそれが地方公務員、いわゆる特別職も含めて、それに完全にスライドするということではございません。ですから、条例で決まっていると。そういった意味で、さきの臨時議会にお諮りをして、議決をいただいたというものでございます。それに準じた形で上げさせていただいたと。で、さきの臨時議会でもご説明しましたけれども、人勤に伴いまして、国のほうでもそういった形で議員の方々の手当が上がっている。それから、他市町村、県も含めてですけれども、そういった措置がされている。されていないところもあるかもしれませんが、それに準じた形で当町でも条例を改正させていただいたということでございます。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

荒尾君。

2番（荒尾勇二君） それで、前町長のときには、町長給与が3割引き下げられたのですが、現在は、それは元に戻っているわけですね。

それで、給料の総額が減額になっていますが、期末手当では増えていると。そして、総額にすると、2万6,000円ですか、上がっているということになるわけなのですが、当町におき

ましては、これだけの給与というのは、ほかの自治体と比べまして、どのような水準にあるものか、ちょっとお聞かせください。

議長（水野仁士君） ただいまの荒尾君の再質問に対する答弁を求めます。

山崎総務課長。

総務課長（山崎富士夫君） まず、冒頭におっしゃいました前町長のお話ですけれども、それにつきましては、特例条例というものをつくっておられまして、その任期までの間減じるという措置をとって、それも条例で可決をいただいて施行されていたものでございます。それが失効して今の、元に戻ったという形で支払いをされているという形になっております。

それから、他市町村の状況というふうにおっしゃいましたけれども、事細かにこれまで、県内もそうですけれども、それぞれ差がございます。それは、マスコミ等でも公表されているかと思えますけれども、高い低いそれぞれあると思えますが、この場で隣町が幾らというのはなかなか、その資料を持ち合わせておりませんけれども、多少差があるというのは事実であります。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

荒尾君。

2番（荒尾勇二君） 前町長の場合には、他市町村と比べて財政基盤の弱い中でちょっと高いのではないかといったこともあって引き下げられたのだらうと思えます。この場には資料がないと言われますので、町の財政状況と比べてまた適正なものが必要じゃないかと思うのですが。

議長（水野仁士君） ただいまの荒尾君の再質問に対する答弁を求めます。

山崎総務課長。

総務課長（山崎富士夫君） 他市町村の状況につきましては、いつでも情報等は開示できますので、またお伝えしたいと思えます。

加えまして、町長が公約の中で、自分の報酬については、特別職の報酬審議会等を通じて見直しをされるということをおっしゃっておられます。これについて、特別職報酬審議会を開催する準備を今進めているところでございます。

議長（水野仁士君） ほかに質疑はありませんか。

大森君。

10番（大森憲平君） 大森でございます。

病院関係の5ページ、太陽光発電施設整備の件でございますが、この設計・監理と、この

施設の設備をする業者名がもしわかれば、説明を願います。

議長（水野仁士君） ただいまの大森君の質疑に対する答弁を求めます。

寺崎あさひ総合病院事務部長。

あさひ総合病院事務部長（寺崎昭彦君） 今ほどのご質問は、設計、もしくはまた工事関係の業者等とおっしゃいましたけど、今、この補正を上げさせていただいて、これが通れば順次この作業に、業者の選定等といいたいでしょうか、入札等にかけていきたいと思っておりますので、ご了解いただきたいと思います。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

10番（大森憲平君） これを出すということは、ある程度業者を絞っておられると思うのですが、それもなしで、これからですか。

議長（水野仁士君） ただいまの大森君の再質問に対する答弁を求めます。

寺崎あさひ総合病院事務部長。

あさひ総合病院事務部長（寺崎昭彦君） 正直に言うと、何もないところでこの数字は、ちょっと私どもは出せませんので、参考といたしまして、この病院は平成17年に建てております。そのときの設計会社のほうに、参考に、この規模のものでこういうものにしたらどのくらいかかるだろうかというようなことで、その概算のもので数字をお伺いしましたものを今回上げさせていただいております。具体的にどのような形で今度どうやっていけばいいかについては、予算がつき次第、また進めていきたいというように思っております。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

10番（大森憲平君） はい。

議長（水野仁士君） ほかに質疑はありませんか。

加藤君。

7番（加藤好進君） 平成26年度の朝日町一般会計補正予算（第8号）の16ページでございます。商工費の中で、今、説明の中で、公共交通対策事業ということで計上されております。

1つは備考欄の北陸新幹線・あいの風とやま鉄道開業イベント委託ということで、泊駅はえちごトキめき鉄道の終着点、それからあいの風鉄道では出発駅ということで、恐らく泊駅で開催されると思いますので、もし今の時点でわかる内容があれば教えていただきたいといったことが1点と、その下の、北陸新幹線アクセスバス運行社会実験ということで計上してあります。これは、先ほど入善、隣町の議会では公共バスの運行と新聞に出ていましたが、朝日町はどのような社会実験をされるのか、わかる範囲でお聞かせ願いたいと思っております。

以上、よろしくお願いいいたします。

議長（水野仁士君） ただいまの加藤君の2件の質疑に対する答弁を求めます。

小川商工観光課長。

商工観光課長（小川雅幸君） まず、1点目のイベントについてでございますけれども、まだそれぞれ、新幹線につきましても並行在来線につきましても、3月14日という日は確定をいたしておりますが、まずは新幹線のほうが最初のイベントを展開するというので今プログラムを作成中であります。当然ながらこれに出席いただく方々というのはダブっておりますので、同時時間帯に開催は無理ということで、それが終わった後、あいの風鉄道の並行在来線のほうのイベントをやりたいということで、ご質問をいただきましたように、トキめき鉄道、それとあいの風鉄道の結節点でもありますので、両方をにらんだイベントを泊駅で開催してまいりたいというふうに考えておるところであります。

次に、北陸新幹線のアクセスバスにつきましては、さきの議会におきましては、常時運行いたしますと非常に経費が大きいということでお答えをいたしておりましたが、町といたしましても、黒部宇奈月温泉駅にお客様が降りられると、朝日町にも当然来られる方がおいでになるものですから、そのような足の確保ということで、現在運輸局に対して全て認可を受けてバス運行いたしておりますけれども、社会実験としての運行を今後申請いたしまして、3月14日から当面は年度末までということで、1日3往復程度を想定いたしまして、高速道路を利用した黒部宇奈月温泉駅から朝日町への直行便というものを想定して予算計上させていただいたところであります。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

加藤君。

7番（加藤好進君） 課長の、黒部宇奈月温泉駅から泊直行便ということで、泊といっても範囲が広いのですが、嫌なことを聞きますが、指定場所、例えば泊駅に直行便をされるのか、アスカに直行されるのか、できれば、場所がわかれば教えていただきたいのが1つと、もしできるのであれば、期日的にも迫っているので、やっぱり利用される方に事前のPRというか、どこへかけたらこうなるよというふうなものを事前にまたPRをお願いしたいなと思っています。

恐らく将来的にも、入善町もやっておるので、隣町との広域連携ということで公共バスのことを考えられることもあるのか、事前にまたわかれば、町長が中心になられると思いますので、隣町の首長さんとまたご相談いただければ大変ありがたいかなと思っています。そ

れは結果次第だと思っています。

よろしく願いいたします。

議長（水野仁士君） それでは、ただいまの加藤君の再質問に対する答弁を求めます。

小川商工観光課長。

商工観光課長（小川雅幸君） 今言われましたように、当面は泊駅というものはターミナルとして考えたいと。委託先につきましては、黒東モータースさんに現在まちバスをお願いいたしておりますので、そこをお願いをしていくという方向で考えております。

また、このバスにつきましては、先ほど1日3往復想定と申し上げましたけれども、電話で予約をするという形で運行していければということで、その電話の連絡先ですとか住民への周知というものは今後検討して、なるべく早くそういった直通バスがあるということを皆さんに知っていただくようなPRに努めてまいりたいというふうに考えております。

議長（水野仁士君） 加藤君。

7番（加藤好進君） ありがとうございました。

最後、1つです。ちなみに、料金だけお聞かせください。

議長（水野仁士君） 笹原町長。

町長（笹原靖直君） その前に、加藤議員から言われました隣町との連携ということの中で、おかげさまで笹島町長ともまたいろんなことでこのバスの件に関しても話をしているところであります。ほかの議員からも出ていましたように、町単独でやるよりも入善とやったほうが費用対効果も上がるのではないかとということも、これは申し上げているところであります。

今議会中も、堀内市長と私と入善町長でざっくばらんに話をしようという会合も今、日時も設定させていただいたところであります。そういった中で、いろんな公共交通に関してもいろんなことをまた話し合いながら連携を深めていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

議長（水野仁士君） 続いて、小川商工観光課長。

商工観光課長（小川雅幸君） 料金のお話でございますけれども、一応、せっかく新幹線で時間を買って1分でも早く黒部の駅へ降りられるということで、先ほど申し上げましたように、高速利用を考えております。そうしますと、大体新幹線駅から泊駅まで15分から20分で到着予定だというふうに考えております。

そうでない方法といたしますと、並行在来線の泊駅から黒部駅へ行きますと600円程度。それと、黒部駅からシャトルバスが新幹線駅まで出ております。これは300円程度と伺っており

ますので、900円近くの料金になるかと思えますけれども、町といたしましては、高速利用をするということも含めまして、片道千円ということの設定をしたいというふうを考えております。

議長（水野仁士君） ほかに質疑ありませんか。

荒尾君。

2番（荒尾勇二君） 子どもの医療費助成に関する件であります。この現物給付がありますが、その他の、入善、黒部、朝日以外は償還払いということなのですが、例えばこのあたりですと、富山の大学の病院などへ行かれる方がおりますが、医療費が高いと払えないという場合も出てくるので、この償還払いを全て現物給付というふうなことにはなりませんか。

議長（水野仁士君） ただいまの荒尾君の質疑に対する答弁を求めます。

中島住民・子ども課長。

住民・子ども課長（中島優一君） 今現在こちらのほうで考えているのは、先ほど説明しましたとおり、いわゆる幼児にやっている内容のものをそのまま小・中学生に拡大するという考え方をさせていただいておりますので、先ほど言いましたとおり、朝日、入善、黒部の中の医療機関であれば一応現物給付と考えたのですが、それ以外の機関については償還払いという考えで一応進めたいと、こういうふう考えております。

議長（水野仁士君） ただいまの答弁でよろしいですか。

2番（荒尾勇二君） はい。

議長（水野仁士君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（水野仁士君） ないようなので、これをもって質疑を終結いたします。

以上をもって、本日の日程は全て終了いたしました。

次会の日程

議長（水野仁士君） 次に、次会の日程を申し上げます。

4日、5日は議案調査日とし、6日、7日は休会、8日、9日、10日は議案調査日、11日は町政に対する代表・一般質問を行います。

なお、5日は、午後2時から議会運営委員会を開催いたします。

また、町政に対する代表・一般質問の提出締め切りは、明後日5日午前10時となっておりますので、質問される議員は、所定の用紙に、質問の件名、質問の要旨、要旨の説明を明確

に記入の上、定刻までに提出してください。

散会の宣告

議長（水野仁士君） 本日は、これをもって散会いたします。

どうもご苦労さまでした。

（午前11時20分）